

取材を終えて

高知県の清流といえば、四万十川や仁淀川が有名です。その影に隠れることが多い物部川ですが、改めて取材をしてみて、その魅力の多様さ、懐の深さに驚かされました。

物部川は昔から、当たり前のように私たちのすぐそばを流れ、ふるさとの川としてあり続けています。ともすれば私たちは、いつも身近にあるこの川の価値を忘れ、その貴重さや大切さ、美しさを見過ぎてしまいがちです。それではあまりにもったいない。私たちの暮らしに大きな恵みをもたらしてくれるこの川に、私たちは今一度目を向けて、その魅力を存分に味わうべきではないでしょうか。

川で遊ばなくなった子どもたちに川遊びの楽しさを伝え、その体験を通じて、ふるさとにある自然の豊かさ、素晴らしさに気付いてほしい。そのためにはまず、私たち大人が率先して川で遊び、川に親しみ、子どもたちを連れ出すことが大切なのだと思います。そしてその経験や思い出が、環境を大切にすることを育んでいくことにつながるのではないでしょうか。

子どもたちの歓声が響き、大人たちが釣りを楽しむ物部川。この川の美しい流れがいつまでも続くように、次の世代に引き継いでいかなければなりません。

物部川のダム湖は、県内有数のブラックバスフィッシングのポイントとして知られています。ブラックバスは外来魚で、在来の生態系を脅かす存在として有名ですが、現在では釣りの対象魚として広く認知されています。ルアー（疑似餌）を使ったバス釣りはゲーム性が高く、大型の魚が掛かることもあるため、子どもから大人まで根強い人気を集めています。

金突きとは、魚を突き刺して捕るためのモリのことです。香北町日ノ御子では、夏季限定・中学生以下限定で、この金突きを使ってアユを捕る漁法が解禁されます。金突きは使用方法を誤ると大変危険です。大人が付き添って指導するなど、安全に十分注意してください。

シャワークライミングという川遊びをご存じでしょうか。シャワークライミングとはつまり沢登り。溪流を探検するようになり、激しく水をかぶり流れにあらがい、時には滝に飛び込みながら、上流を目指して沢を登るシンプルな遊びです。全身で水を感じ、マイナスイオンを浴びながら、岩場や滝を突破していく爽快感は何とも言えません。

山深い物部川の上流、物部町別府にあるべふ峡キャンプ場。炊事棟やトイレなどのキャンプに必要な設備があります。バンガローで宿泊できるため、アウトドア初心者の方でも安心して利用できます。※要予約



出るか大物
ダムで狙うブラックバス



中学生以下限定
日ノ御子でアユの金突き



激流を突破せよ
シャワークライミング



大自然に包まれる喜び
べふ峡キャンプ場

アユ釣り・アメゴ釣りの他にも物部川を楽しむ方法はもりたくさん！

この特集ではこれまで、物部川をもっと楽しむためのアメゴ釣りやアユ釣りについて紹介してきましたが、物部川の魅力は、もちろんそれだけではありません。

水のきれいな川に出かけて、泳いだり、お弁当を食べたりするだけでも十分楽しいものです。

ここでは、他にもたくさんある物部川の楽しみ方を紹介します。今年の夏は、ぜひ物部川へ！

安全には最大限の配慮を！

物部川という自然相手の遊びやスポーツなので、危険を伴うことがあります。安全対策を万全にして、危険な行為は絶対にやめましょう。また、雨天のときなどは急な河川の増水が起こる場合があります。天気予報に注意しましょう。